

Q 相談窓口は？

**A 包括支援センターをはじめ
地域には相談窓口があります。**

包括支援センターの他にも、地域の事業所に、サポートワーカー（鹿屋市地域包括ケア推進サポートワーカー）がいます。「オレンジのまど」という看板が目印です。詳しいことは、いつでもお気軽にご相談ください。

鹿屋市地域包括ケア推進 サポートワーカー（サポートワーカー）

鹿屋市の事業所にいるサポートワーカーになります。介護・生活相談援助や普及啓発活動など、認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていける地域をつくる上でのコーディネーターとしての役割があります。

（サポートワーカー配置場所）
鹿屋市 53箇所・60名
（H29.1.1 現在）

- ・老人ホーム
- ・グループホーム
- ・デイサービス
- ・社会福祉協議会

など

内面をご覧ください

認知症早期発見へ

5つのチェックリスト

- ものをなくしてしまうことが多くなり、いつも探しものをしている。
- 薬の飲み忘れや、飲んだかどうか分からなくなることがある。
- 今日が何月何日か分からなくなる時がある。
- 一人でいるのが不安になったり、外出するのがおっくうになった。
- 最近、料理の味付けが変わったと家族に言われた。

認知症を診断するものではありませんが、いくつか思い当たることがあったら下記の施設までご相談ください。



認知症に関するご相談は
鹿屋市地域包括支援センターへ



鹿屋市

知っておきたい

認知症のこと



鹿屋市地域包括支援センター

鹿屋市吾平町麓 51-1

電話 0994-45-6969

Fax 0994-45-6884

HP <http://kanoya-houkatsu.com>

認知症Q&A



Q どんな病気？

A 「認知症」とは

老いにもなう病気のひとつです。

様々な原因で脳の細胞が死んでしまったり、または働きが悪くなることによって、進行性に記憶・判断力の障害などが起こり、意識障害はないものの社会生活や対人関係に支障が出ている状態（およそ6ヶ月以上継続）をいいます。

Q 症状は？

A 日常生活で

様々な変化が出てきます。

「さっき聞いたことが思い出せない」といった記憶障害をはじめ、「時間や季節、場所などの感覚が薄れる」「思考のスピードが遅くなる」「料理など自分で手順を考えたりできない」「元気がなくなる」「物盗られ妄想」など変化が出ます。

Q 認知症って治るの？

A 治る病気や

一時的な症状の場合もあります。

正常圧水頭症や脳腫瘍などの場合、手術などの脳外科的な処置で劇的に良くなることもあります。副作用など薬の使用が原因で認知症のような症状が出た場合は、主治医との相談の上で薬をやめるか調整すれば回復します。